

# Panasonic

留守番電話付

## デジタルコードレスファクス

### 別冊 取扱説明書 (子機増設編)

ケイエックス ビーダブリュー ディーエル

品番 **KX-PW301DL**



KX-PW301DL

# DIGITAL

CORDLESS

## Eメール あたくす



## も く じ

はじめに .....	2
準 備 .....	3
増設する	
分類1を増設する .....	4
分類2を増設する .....	5
別売の子機を増設する .....	6
登録を確認する .....	7
減設する	
分類1 / 分類2を減設する .....	8
別売の子機を減設する .....	9
子機が使えなくなったとき .....	10
親機が使えなくなったとき .....	11
Q&A .....	裏表紙

本書は子機の増設・減設について記載しています。

よくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。


# はじめに

必ず、この説明書の手順にしたがって、お使いの親機への登録(増設)を行ったあと、ご使用ください。

## 登録可能な子機について

本機は子機をあと3台増やせます。別売の子機(品番: KX-FKN501D)や下記のお手持ちの *feel* **H**"(フィールエッジ)、**H**"(エッジ)などのDDIポケット電話機が子機として使えます。DDIポケット電話機は、大きく2つに分かれます。(2003年1月現在)各分類により、登録操作(増設・減設)が異なります。

### 接続確認済み DDIポケット電話機(2003年1月現在)

分類	品番	登録操作			
分類1	<b>H</b> " <b>Panasonic</b>	KX-AP201	増設するとき → 4ページ 減設するとき → 8ページ		
		KX-PH35S			
		KX-PH935S			
		KX-PH23F			
		KX-PH923F			
		KX-PH33S			
		KX-PH933S			
	 <b>Panasonic</b>	KX-PH32S			
		KX-PH932S			
		KX-PH21F			
		KX-PH921F			
		KX-PH30S			
		KX-PH930			
		KX-PH20F			
		KX-PH907			
		KX-PH16			
		KX-PH15			
		KX-PH905			
		KX-PH13Z			
		KX-PH903			
KX-PH12Z					
PT-201					
KX-PH10SZ					
分類2	<i>Air</i> <b>H</b> "対応 <b>Panasonic</b>	KX-HV210	増設するとき → 5ページ 減設するとき → 8ページ		
		KX-HV200			
		KX-HV50			
	<i>feel</i> <b>H</b> " <b>Panasonic</b>	KX-HS110			
		KX-HF300			
		別売の子機 <b>Panasonic</b>		KX-FKN501D	増設するとき → 6ページ 減設するとき → 9ページ

### トランシーバーについて

同じ分類内でしかトランシーバー通話できません。付属の子機、別売の子機は「分類2」に含まれます。

KX-HV210、  
KX-HV200、  
KX-HV50、  
KX-HS110、  
KX-HF300、  
KX-HS100を登録

するとき  
「分類1」の登録操作でも登録できますが、親機には「分類2」として登録されます。

最新の接続確認済みの電話機のリストをファクスで取り出せます。(☎取扱説明書261ページのコード番号6860、「増設できる子機の品番は?」を取り出す操作を行ってください。)  
また、下記のホームページでもご覧いただけます。  
<http://panasonic.jp/fax/301dl/index.html>

### お知らせ

付属の子機と増設したDDIポケット電話機とは、操作手順が異なることがあります。  
また、増設したDDIポケット電話機では、「電話をかける/受ける/トランシーバー」以外の機能は、使えないことがあります。(操作方法は、お手持ちのDDIポケット電話機の取扱説明書をお読みください。)

登録する内容は下記の番号です

内線番号 (子機番号)	: 内線呼び出し番号やトランシーバーの番号としても使う子機個別の番号です。 2～4(1ケタ)のいずれかを選んでください。 付属の子機は、内線番号「1」にあらかじめ登録されています。
暗証番号	: 4ケタの数字を選んでください。 親機と子機は同じ数字にします。 増設するときと減設するときの暗証番号は、同じ数字にする必要はありません。
グループ番号	: 子機を管理する番号です。(内線番号(子機番号)と同じです。)
登録親機番号	: 登録する親機の番号です。(親機1に登録するときは、「1」を選びます。)

## お願い

複数の子機を登録するときは、1台ごとに親機と子機の登録操作を行ってください。

親機のディスプレイに「プロトコルエラー」と表示されたときなど、登録できなかったときは、初めからやり直してください。

親機のディスプレイに「増設できません」と表示されたときは、すでに指定した内線番号に子機が登録されています。別の内線番号を指定してください。

子機のディスプレイに「登録失敗」と表示されたときなど、登録できなかったときは、一度、子機の電源を切り、初めからやり直してください。

一度登録した子機の内線番号を変更する場合は、「減設する」(☞8～9ページ)で今の内線番号の登録を解除したあと、「増設する」(☞4～6ページ)を行ってください。

登録(増設)のあとに、コードレス子機として使えるように、DDIポケット電話機側で待受けモードを「公衆&家庭」に設定してください。

また、以前使っていたDDIポケット電話機を増設したときは、待受けモードを必ず、「家庭のみ」に設定してください。(設定・変更方法は、お手持ちのDDIポケット電話機の取扱説明書をお読みください。)

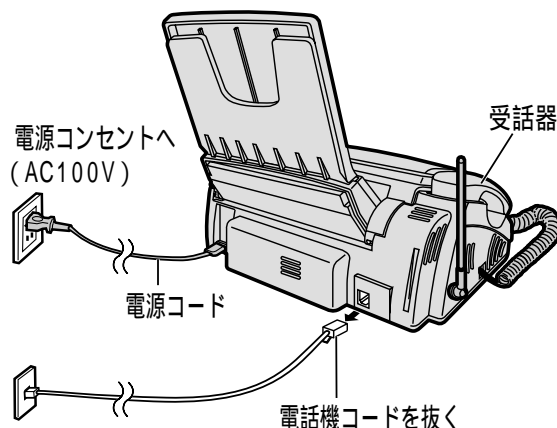
# 準備 (増設する子機と親機の両方が必要です)

## 子機を充電する

別売の子機やDDIポケット電話機は、登録操作する前に、約15分間充電してください。

## 親機の電話機コードを抜く

登録操作は、電話機コードを抜いた状態で行ってください。

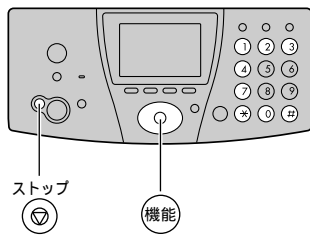


# 増設する

## 分類1を増設する

親機と子機の登録操作は、続けて行ってください。(増設する子機の電源は切っておいてください。)

### 親機の操作



- 1 機能 押す
- 2 [#][7][0][0][0][\*] 押す
- 3 [2] 押す
- 4 増設したい内線番号  
( [2]、[3]、[4] のいずれか ) を押す
- 5 [#] 押す
- 6 暗証番号 (例: [2][1][1][1])  
を押す
- 7 [#] 押す

親機のディスプレイ表示

機能登録モード'

1. 減設 2. 増設

内線番号  
[1-4] 押す

[#] を押してください

暗証番号 = █  
[4桁の数字] 押す

暗証番号 = 2111 █  
[4桁の数字] 押す

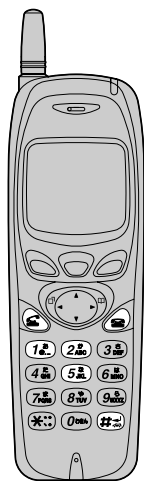


[#] を押してください

子機を操作してください  
内線: 2 暗証: 2111

### 子機の操作

続けて子機の操作を、3分以内で行ってください。



増設例: KX-PH35S

- 8 [1][5][#] 押したまま、電源を入れる
- 9 親機に表示されている内線番号  
(例: [2]) を押し、 [#] 押す
- 10 親機に表示されている暗証番号  
(例: [2][1][1][1]) を押し、 [#] 押す
- 11 親機に表示されている内線番号  
(例: [2]) を押し、 [#] 押す
- 12 登録親機番号 (例: [1]) を押し、  
[#] 押す  
→登録が完了すると、親機に  
子機2増設完了が表示され、  
日付・時刻の表示に戻る
- 13 電源を切る  
→再度、電源を入れると使える

子機のディスプレイ表示

子機登録

子機登録  
2#

子機登録  
2#2111#

子機登録  
2#2111#2#

子機登録  
2#2111#2#1#



子機登録中



登録完了

増設操作が終わったら、引き続き、登録を確認してください。(☎7ページ)

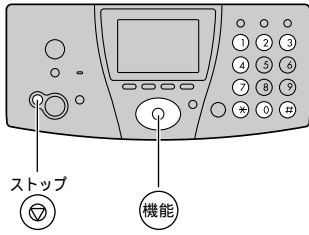
### お知らせ

操作をまちがえたときは、親機は <sup>ストップ</sup> [⊙] を押し、子機は電源を切って、初めからやり直してください。  
DDIポケット電話機の機種によっては、手順12は不要です。

## 分類2を増設する

親機と子機の登録操作は、続けて行ってください。(増設する子機の電源は切っておいてください。)

### 親機の操作



- 1 機能 押す
- 2 [#][7][0][0][0][\*] 押す
- 3 [2] 押す
- 4 増設したい内線番号  
( [2]、[3]、[4] のいずれか ) を押す
- 5 [#] 押す
- 6 暗証番号 ( 例: [2][1][1][1] )  
を押す
- 7 [#] 押す

親機のディスプレイ表示

機能登録モード'

1. 減設 2. 増設

内線番号  
[1-4] 押す

[#] を押してくた'さい

暗証番号 = █  
[4桁の数字] 押す

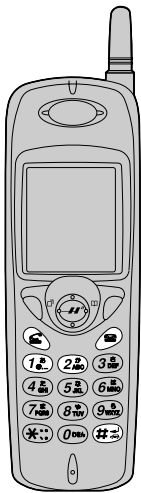
暗証番号 = 2111 █  
[4桁の数字] 押す

↓

[#] を押してくた'さい

子機を操作してくた'さい  
内線: 2 暗証: 2111

### 子機の操作



増設例: KX-HS100

続けて子機の操作を、3分以内で行ってください。

- 8 [#] 押したまま、電源を入れる
- 9 親機に表示されている内線番号  
( 例: [2] ) を押し、 [#] 押す
- 10 親機に表示されている暗証番号  
( 例: [2][1][1][1] ) を押し、 [#] 押す
- 11 登録親機番号 ( 例: [1] ) を押し、  
[#] 押す  
→ 登録が完了すると、親機に  
子機2増設完了 が表示され、  
日付・時刻の表示に戻る
- 12 電源を切る  
→ 再度、電源を入れると使える

子機のディスプレイ表示

親機登録  
内線番号 ?

親機登録  
暗証番号 ?  
2#

親機登録  
親機番号 ?  
2#2111#

親機登録  
親機番号 ?  
2#2111#1#

↓

登録開始

↓

登録中

↓

登録完了

増設操作が終わったら、引き続き、登録を確認してください。(☎7ページ)

### お知らせ

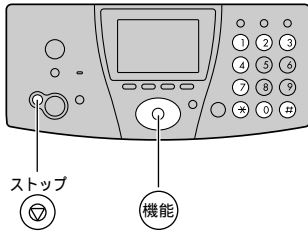
操作をまちがえたときは、親機は <sup>ストップ</sup> を押し、子機は電源を切って、初めからやり直してください。  
DDIポケット電話機の機種によっては、手順11は不要です。

# 増設する

## 別売の子機を増設する

親機と子機の登録操作は、続けて行ってください。(増設する子機の電源は入れておいてください。)

### 親機の操作



- 1 機能 押す
- 2 #7000\* 押す
- 3 2 押す
- 4 増設したい内線番号  
(2、3、4のいずれか)を押す
- 5 # 押す
- 6 暗証番号(例:2111)  
を押す
- 7 # 押す

親機のディスプレイ表示

機能登録モード'

1. 減設 2. 増設

内線番号  
[1-4] 押す

[#]を押してください

暗証番号 =   
[4桁の数字] 押す

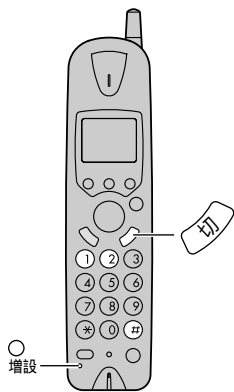
暗証番号 = 2111   
[4桁の数字] 押す

↓

[#]を押してください

子機を操作してください  
内線: 2 暗証: 2111

### 子機の操作



続けて子機の操作を、3分以内で行ってください。

- 8 先の細い棒などで <sup>増設</sup> 押す
- 9 親機に表示されている内線番号  
(例: 2) を押し、# 押す
- 10 親機に表示されている暗証番号  
(例: 2111) を押し、# 押す  
→登録が完了すると、登録した子機が  
「ピー」と鳴る  
親機では「子機2増設完了」が表示され、  
日付・時刻の表示に戻る
- 11 切 を約2秒以上押し、電源を切る
- 12 切 を約2秒以上押し、電源を入れる  
→使える

子機のディスプレイ表示

親機登録  
内線番号?

親機登録  
暗証番号?  
2#

親機登録  
暗証番号?  
2#2111#

↓

登録開始

↓

登録中

↓

登録完了

子機2

増設操作が終わったら、引き続き、登録を確認してください。(7ページ)

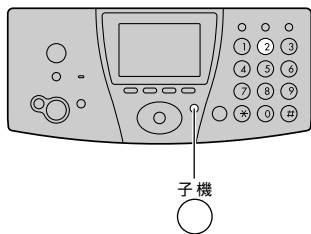
### お知らせ

操作をまちがえたときは、親機は <sup>ストップ</sup> を押し、子機は電源を切って、初めからやり直してください。

# 登録を確認する（親機から子機を呼び出す）

<例：内線番号2に子機を増設した場合>

## 親機の操作



1 子機の電源を入れて、30秒程度待つ

2 <sup>子機</sup>  
○ 押す

3 ②（内線番号）押す  
➡子機2が呼び出される

4 子機で電話に出る

5 通話できることを確認する

6 内線通話を終了する

7 電話機コードを親機の「回線（電話回線へ）」に接続する

親機のディスプレイ表示

内線番号  
[12.....]

子機2呼出中

## お知らせ

子機を呼び出すことができなかったときや、子機の内線番号を変更したいとき

➡ 8～9ページの「減設する」の操作を行ったあと、再度、「増設する」の操作を行ってください。

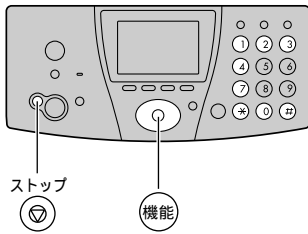
分類1や分類2の子機での内線通話の操作は、お手持ちのDDIポケット電話機の取扱説明書をお読みください。

# 減設する (登録した子機の使用をやめたいとき)

## 分類1 / 分類2を減設する

親機と子機の登録操作は、続けて行ってください。(減設する子機の電源は切っておいてください。)

### 親機の操作



1 機能 押す

親機のディスプレイ表示

機能登録モード

2 #7000\* 押す

1. 減設 2. 増設

3 ① 押す

内線番号

[1-4] 押す

4 減設したい内線番号  
(例: ②) を押す

[#] を押してくだ'さい

5 # 押す

「ピー」と鳴り、子機2減設完了が表示されたときは、ここで減設が完了です。以下の操作は不要です。

暗証番号 = [ ]  
[4桁の数字] 押す

6 暗証番号 (例: ②①①①) を押す

暗証番号 = 2111 [ ]  
[4桁の数字] 押す

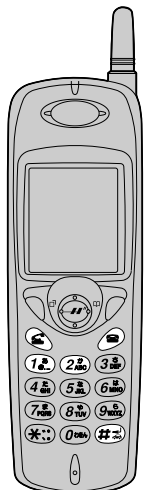


[#] を押してくだ'さい

7 # 押す

子機を操作してくだ'さい  
内線: 2 暗証: 2111

### 子機の操作



減設例: KX-HS100

続けて子機の操作を、3分以内で行ってください。

8 # 押したまま、電源を入れる

子機のディスプレイ表示

親機登録  
内線番号 ?

9 親機に表示されている内線番号  
(例: ②) を押し、# 押す

親機登録  
暗証番号 ?  
2 #

10 親機に表示されている暗証番号  
(例: ②①①①) を押し、# 押す

親機登録  
親機番号 ?  
2 # 2111 #

11 登録親機番号 (例: ①) を押し、# 押す

親機登録  
親機番号 ?  
2 # 2111 # 1 #

→ 減設が完了すると、親機に子機2減設完了が表示され、ストップ ② を押すと、日付・時刻の表示に戻る

登録開始

登録中

登録消去

12 電源を切る

### お知らせ

操作をまちがえたときや登録していない内線番号を押したときは、親機のディスプレイに 減設できません と表示されます。親機は ストップ ② を押し、子機は電源を切って、初めからやり直してください。

DDIポケット電話機の機種によっては、手順11は不要です。

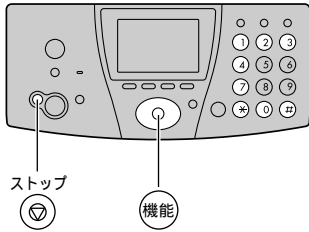
暗証番号は、増設したときと同じ数字にする必要はありません。



## 別売の子機を減設する

親機と子機の登録操作は、続けて行ってください。(減設する子機の電源は入れておいてください。)

### 親機の操作



- 1 機能 押す
- 2 #7000\* 押す
- 3 ① 押す
- 4 減設したい内線番号  
(例: ②) を押す
- 5 # 押す
- 6 暗証番号 (例: ②①①①) を押す
- 7 # 押す

親機のディスプレイ表示

機能登録モード'

1. 減設 2. 増設

内線番号  
[1-4] 押す

[#] を押してください

暗証番号 = █  
[4桁の数字] 押す

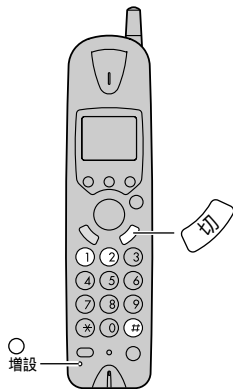
暗証番号 = 2111 █  
[4桁の数字] 押す



[#] を押してください

子機を操作してください  
内線: 2 暗証: 2111

### 子機の操作



続けて子機の操作を、3分以内で行ってください。

- 8 先の細い棒などで 増設 押す
- 9 親機に表示されている内線番号  
(例: ②) を押し、# 押す
- 10 親機に表示されている暗証番号  
(例: ②①①①) を押し、# 押す  
→ 減設が完了すると、減設した子機が  
「ピー」と鳴る  
親機に 子機2減設完了 が表示され、  
ストップ を押し、日付・時刻の表示に  
戻る
- 11 切 を約2秒以上押し、電源を切る

子機のディスプレイ表示

親機登録  
内線番号 ?

親機登録  
暗証番号 ?  
2#

親機登録  
暗証番号 ?  
2#2111#



登録開始



登録中



登録消去

### お知らせ

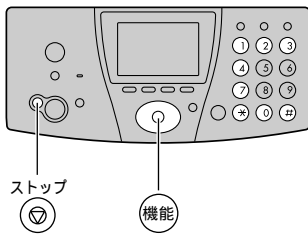
操作をまちがえたときや登録していない内線番号を押したときは、親機のディスプレイに 減設できません と表示されます。親機は ストップ を押し、子機は電源を切って、初めからやり直してください。

暗証番号は、増設したときと同じ数字にする必要はありません。

# 減設する

子機が使えなくなったとき（親機だけで減設することができます）

故障・紛失・買い替えなどで、子機が操作できなくなったときは、親機だけで、減設することができます。



1 機能 押す

親機のディスプレイ表示

機能登録モード

2 #7000\* 押す

1. 減設 2. 増設

3 ① 押す

内線番号

[1-4] 押す

4 減設したい内線番号（例: ②）を押す

[#]を押してください

5 # 押す

暗証番号 =

[4桁の数字] 押す

「ピー」と鳴り、子機2減設完了が

表示されたときは、ここで減設が完了です。

以下の操作は不要です。

6 \* \* \* \* 押す

暗証番号 = \* \* \* \*

[4桁の数字] 押す



[#]を押してください

7 # 押す

子機2減設完了

➡ 減設が完了すると、「ピー」と鳴る



1. 減設 2. 増設

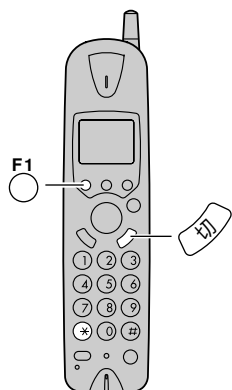
8 ストップ 押す

➡ 日付・時刻の表示に戻る

## 親機が使えなくなったとき（子機だけで減設することができます）

故障・買い替えなどで、親機が操作できなくなったときは、子機（付属の子機 / 別売の子機）だけで、減設することができます。

分類1や分類2のDDIポケット電話機だけで、減設するときは、お手持ちのDDIポケット電話機に付属されている増設方法のチラシをご覧ください。



1 を約2秒以上押し、電源を切る

2 押しながら、 を約2秒以上押す

3 確定  
 押す

➔ 減設が完了すると「ピー」と鳴る

4 を約2秒以上押し、電源を切る

子機のディスプレイ表示

親機 消去

親機を  
消去しました



電源を  
OFFして  
ください

# Q&A

質 問	回 答
増設したDDIポケット電話機の呼出音の鳴りかたがおかしいのですが？	故障ではありません。 ➡ 増設したDDIポケット電話機によっては、 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 付属の子機と呼出音が異なることがあります。</li><li>・ 外の相手からの電話と、内線からの電話の区別ができないことがあります。</li></ul>
減設したDDIポケット電話機の呼出音を鳴らないうにしたいのですが？	➡ お手持ちのDDIポケット電話機の取扱説明書を見て、待受けモードを「公衆のみ」に設定してください。また、以前使っていたDDIポケット電話機の場合は、電源を切ってください。
増設と減設では、同じ暗証番号にしなければならないのですか？	増設と減設では同じ暗証番号にする必要はありません。
子機ごとに暗証番号を変えなければならないのですか？	子機ごとに暗証番号を変える必要はありません。
DDIポケット電話機でトランシーバーが使えるのですか？	➡ お手持ちのDDIポケット電話機の取扱説明書を見て、待受けモードを「トランシーバー」に設定してください。分類の異なる電話機どうしでは、トランシーバーは使えません。(P.2ページ) ➡ 同じ分類になっているか、DDIポケット電話機の機種を確認してください。

松下電器産業株式会社  
パナソニック コミュニケーションズ株式会社  
テレコムカンパニー

〒812-8531 福岡市博多区美野島4丁目1番62号